

技能功労者に9人 優良技能者は4人

いわき市が表彰

いわき市は19日、同市のいわきワシントンホテル梅山荘で本年度の技能功労者9人と、優良技能者4人を表彰し

た。清水敏男市長が受賞者一人一人に賞状と記念品を手渡した。受賞者を代表して、技能功労者の小松元義さん(小松電工)が「今後も技能を後進に継承していきたい」と謝辞を述べた。

■技能功労者

▽電工・小松元義さん(74)＝小名浜諏訪町、小松電工会長。老人ホームの生活用水調達ののために掘った深さ200位の井戸が濁水し、空転するのを防ぐため、空転防止用制御盤を独自に設計製作した。



▽畳工・白田賢一さん(67)＝小名浜、白田畳店主。畳の採寸について「三平方の定理」を応用した方法を用い、決して真四角ではない畳の部屋のゆがみを正確に見極める技術にたけている。



▽溶接組立工・鈴木栄次さん(64)＝勿来町、会川鉄工製造部第2課長。溶接構造物製作の最も困難な作業とされるゆがみ取りの技術にたけており、指導の依頼を受けるなど、卓越した技能を持つ。



指導の依頼を受けるなど、卓越した技能を持つ。

▽広告美術工・三室啓記さん



(64)＝内郷綴町、とんぼ工芸社長。顧客のニーズに対応した造形・ロゴデザインの技能や、デザイン文字などを製作する

技能に卓越し、顧客をはじめ県内同業者から評価が高い。

▽石材加工・吉田孝治さん(56)



＝小名浜花畑町、吉田石材店社長。県産石材を優先的に活用。玉石積みを得意とし、その石特有の特徴を生かす技術は

卓越したものであり、業界一と認められている。